

鏡川流域パートナーシップだより No.229 R7.8.4



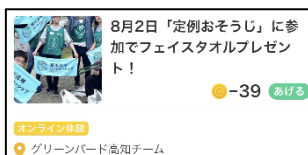
新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

新たな展開にも期待！グリーンバード高知チームの8月の清掃活動！

8月2日(土)に、「グリーンバード高知チーム」が定例清掃を開催し、総勢12名で、鏡川沿いや高知市中心商店街で清掃活動を行いました！

グリーンバードは、誰でも自由に参加できるごみ拾いなどを開催する団体で、全国各地にチームがあります。このグリーンバードの「高知チーム」を、高知大学地域協働学部2回生の坂東孝紀さんや佐竹佑斗さんたちが立ち上げ、月1～2回の定例清掃を行っています。

今回も、鏡川流域パートナーシップのタオルを参加者にプレゼントしました！まちのコイン「ぼっちり」で、「参加した」という関わりを可視化！



毎週木曜夜の「鏡川流域関係人口オンライン交流会」にも参加している福井美和さん(高知大学希望創発センター)は、グリーンバードの清掃活動に参加するのは今回で6回目！参加者に、「ぼっちりには楽しいクイズもたくさんあるんですよ」「鏡川沿いにお出かけするときに使うと面白いですよ」と、「ぼっちり」の使い方や魅力を率先して紹介してくださっていました！

参加者10名のうち7名がリピーターでした。前回の清掃活動で高知市職員がプレゼントした鏡川流域パートナーシップのタオルを身につけて参加してくださった方が多数！

グリーンバードの活動では、お揃いの軍手やビブスを身につけて清掃活動を行います。鏡川流域パートナーシップのタオルも、その「お揃い」のグッズのひとつになりそうな予感がして、とても嬉しいです♪



8月1日～31日にスマホアプリ「Biome」を活用して行うイベント「鏡川流域いきもの図鑑を作ろう2025」の紹介もさせていただきました。清掃活動中に鏡川沿いで見つけたサワガニをアプリに投稿しました♪



参加者同士、「久しぶりですね！」「お元気でしたか？」と話しながらごみを拾います。インドネシアからの一時帰国中に清掃活動に参加したという親子は、鏡川を見て「ごみが少なくてきれい！」と驚いていました。「いつもインドネシアで高知の魅力を知り合いに伝えています！」とのことですよ

8月9日の高知市納涼花火大会の準備をしている業者さんを見つけ、手を振ったり、お話をしたりと、交流も生まれました！

日本城郭検定の資格を持つ坂東さんは、「ぼっちり」で「鏡川流域城郭倶楽部」というスポットを立ち上げ、鏡川流域などのお城の魅力を発信しています。この清掃活動中、福井さんから、「今度、高知城でグリーンバードの清掃活動やってみたら？」という提案があり、坂東さんは「うわ～、やりたい！」と意気込んでいました！

また、坂東さんから高知市職員に、「今度、本格的なイベントとして、鏡川メインの清掃活動を企画したいと思っていますんですけど、どうですか？」と提案がありました！今後、一緒に企画していきます。

活動の幅を広げていくグリーンバード高知チームの今後の活動に、ますます期待が高まります！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながり、山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android